



※イメージです。



はちかづきちゃんとねや丸くんの「LINE スタンプ」ができました！

市のマスコットキャラクター、はちかづきちゃんとねや丸くんのLINEスタンプを作成しました。大学連携の一環として、大阪電気通信大学の学生がスタンプの考案からイラストの製作までを行い、全24種類の2人のキャラクターが表情豊かにメッセージを伝えます。LINEスタンプは今後、配信予定です。スタンプショップで「はちかづきちゃん」又は「ねや丸くん」と検索してください。詳しくは子育て支援課へ問い合わせてください。



中核市指定の同意に係る申し入れ

4月18日、北川市長が府庁を訪れ、「中核市指定の同意」に係る申し入れを行いました。

市長から濱田副知事へ、平成28年6月に移行表明して以降、市議会の調査特別委員会での議論も経て、3月議会で関係議案が全会一致で可決されたことや、中核市として更に魅力ある都市としていくことを伝えました。今後は、府の同意を得て、総務大臣に中核市指定を求める申し出を行い、中核市指定に係る政令の公布によって、移行が決定します。



いしぶみ

碑

野神さん（池田東町）

買い物客でにぎわうスーパールのすぐ近くに、大きな石がまつられていました。五穀豊穡を願う「野神（のがみ）さん」です。市内には同様の石碑が今もあちこちにあり、農村だった頃の名残をとどめています。

昔、この地の高貴な人が、牛に乗って巡視しました。その牛が死んで遺骨を隣の村でまつたのが、野神さんの起源といわれます。今では見られなくなりましたが、池田地区では5月5日に「農神（のがみ）さん」という行事が行われ、牛を花で飾り、野神さんに参ったそうです。

この碑はもう少し北にありましたが、昭和8年に現在地に移されました。表面に刻まれた「御年（おとし）神社」の文字は、後の時代のもものと見られます。





れんげ開放農地

小学生が自然を楽しみました

4月26日、市高宮地域のれんげ開放農地で、市立東小学校2年生101人を対象に自然観察会が行われました。

子どもたちは、市自然を学ぶ会の先生から、田んぼに咲いている花や草の種類、れんげと蜜蜂の関係などの説明を受けた後、れんげ田に散らばって、咲いている9種類の花や草を探すビンゴを楽しんだり、草笛を作ったり、れんげの花を摘んで飾りを作ったりして楽しみました。



つつじ満開

4月下旬、寝屋川市駅近く、一級河川寝屋川沿いのつつじが満開に咲き誇りました。

北は極楽橋から南は神田橋まで、約2キロメートルの兩岸（約9,000平方メートル）に約3万3,000本の平戸つつじが川を彩っています。

特に桜木橋周辺では圧倒的なインパクトで咲き誇り、白・ピンク・赤の花が贅沢な空間を演出しています。川を彩る平戸つつじは市の風物詩、毎年楽しみですね。



可愛いね、かるがもの親子

島田義智さん（高柳二丁目）が友呂岐緑地沿いの寝屋川でかるがもの親子が仲良く泳いでいる姿を撮影しました。

かるがもは全国の川などで一年中見られ、市内でも時折泳いでいる姿を見ます。親を追いかけて泳ぐ子たちの姿はとても可愛らしく、親子仲の良さが伺えます。教育に力を入れているこのまちで、この子たちもすくすく育ってくれたらいいですね。



わんぱく相撲寝屋川春場所

寝屋川青年会議所と寝屋川相撲連盟が主催の「わんぱく相撲寝屋川春場所」が5月13日、市南寝屋川公園で開催されました。

土俵では、体格差をものともせず闘志あふれる子どもの姿が見られるなど、熱戦が繰り広げられました。

小学校6年生の部で優勝した富田巧さんは「去年から2年連続で優勝できたことがとてもうれしいです」と話してくれました。